

研究者のまま 起業する

第5回

2026.11.12 (木) 16:30~18:30
(16:00開場・受付開始)

研究成果が社会実装へ向かうとき、そこにはどのような技術展開と事業化の挑戦があるのか。
医用超音波・ウェアラブルセンシングを例に、研究者としての選択肢の広がりを考えます。

開催方法

ハイブリッド開催

【会場定員20名、オンライン定員30名程度】

会場

北海道科学大学 E棟1階ホール

(札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号)

内容

登壇者による講演、トークセッション ほか(終了後、会場参加者を対象に名刺交換の時間を設ける予定です)

田邊 将之氏

株式会社サーモンテック
代表取締役 /
熊本大学大学院先端科学研究部
助教

1983年千葉生まれ。博士(工学)。
2011年より熊本大学助教として医
用超音波・ウェアラブルセンシング
の研究に従事。2025年より同研究
開発戦略本部ベンチャー推進部門
フェローも兼任。2022年に熊本大
学認定ベンチャー(株)サーモンテ
ックを共同創業し、代表取締役任
に就任。現在は大学教員とスタート
アップ代表を兼任。

研究者出身CXO
【医療用超音波技術】



廣田 翔平氏

グローバル・ブレイン株式会社
プラットフォームG
Managing Partner・弁理士

2011年に三菱電機に入社、2013年弁
理士登録。半導体、AI・機械学習、衛星
測位等の分野において、知財戦略の
構築や国内・海外を含む特許出願か
ら権利化までの特許業務全般に従事。
米国での特許侵害係争対応なども
担当。2020年にGBに参画。知財チ
ームを立ち上げ、投資時の知財DD業務
と投資先に対する知財支援業務に従
事。SaaS、Fintech、AI、XR・メタバ
ース、量子コンピュータなどのスタート
アップを担当。

専門家



講演タイトル

VCの視点から見る大学発
スタートアップの知財

研究成果の社会実装は、研究の発展や将来のキャリア形成につながる選択肢の一つです。本イベントでは、
研究を基盤に社会実装へ取り組んできた研究者や専門家を迎え、そのきっかけや挑戦の過程、研究活動やキャリア
に生じた変化を共有し、研究者としての新たな可能性を考えます。

参加申込 ▶

<https://forms.gle/Ni3L7hCbJEc1BfDx8>

申込期限

2026.11.12 (木) 12:00



大学発ディープテックスタートアップを育てるには

